

議会活性化等に関する調査

< 目 次 >

I. 調査の目的	1
II. 調査の対象	2
III. 調査の内容	
1. 調査項目	3
2. 回答方法	3
IV. 調査結果	
1. 回答内容の解釈・判断	6
2. 調査結果	7
V. 【参考資料】アンケートの一部項目の“点数化”について	
1. 点数化の目的	11
2. 点数化項目と配点の設定	11
3. 点数化の状況について（全国比較）	14
VI. 調査を終えて	21

2008年12月

開かれた議会をめざす会

【 I . 調査の目的】

地方議会については、これまで様々な問題提起や指摘がなされてきた。

しかし、その多くは、一般的な議会論や一部の議会の情報に依拠してきたきらいがあり、多数の議会の実情を詳細に把握した上での議論はあまりなされてこなかったと考えられる。

そこで、当会では、多数の議会の仕組み・実情について、比較可能な形での詳細な調査を行うことにした。

もとより、当会は議会の情報公開と活性化を柱に活動しているので、このたびの調査に当たっても、これらを基本的な視点に据える。

そして、調査結果をもとに、「開かれた議会とは何か？」について、多くの市民・議員等の意見を取り入れながら、有効な提言・啓発活動等を展開していきたいと考えている。

【Ⅱ. 調査の対象】

全国の市区議会（計806）を対象とした。

これらの市区議会には、9月初めに調査票を郵送して回答を依頼し、10月下旬を目途に回収させていただいた。

最終的に回答をいただいたのは、764の市区議会であった（回収率94%）。

なお、以下の議会からは回答をいただけなかったので、調査結果には含まれていない。

北海道：北広島市	岐阜県：中津川市
紋別市	大阪府：和泉市
青森県：黒石市	和歌山県：御坊市
山形県：酒田市	兵庫県：川西市
寒河江市	広島県：三次市
宮城県：岩沼市	山口県：美弥市
福島県：田村市	島根県：松江市
東京都：羽村市	福岡県：福津市
埼玉県：川口市	長崎県：西海市
茨城県：結城市	大分県：杵築市
常陸大宮市	豊後大野市
栃木県：足利市	由布市
群馬県：富岡市	国東市
山梨県：甲州市	熊本県：玉名市
上野原市	山鹿市
富山県：黒部市	宮崎県：日向市
長野県：上田市	西都市
小諸市	鹿児島県：薩摩川内市
塩尻市	奄美市
佐久市	南九州市
静岡県：富士市	沖縄県：那覇市

【Ⅲ. 調査の内容】

1. 調査項目

調査項目は、大きく次の3つの点からの質問とした。

- 1) 本会議に関するもの
- 2) 委員会に関するもの
- 3) その他のもの

内容としては、当会の基本的な視点である「議会の公開状況」「議会の活性化状況」が判断できる項目を中心とした。

以下のような計40項目である。

* アンケートの全項目については、P4～P5「アンケート用紙」に記載

1) の例

- ・ 一般質問・討論の“活発度”（発言頻度、制限の有無 等）
- ・ 議員提案の状況
- ・ 議会のメディア中継の状況

2) の例

- ・ 公開の状況
- ・ 委員会審査の“活発度”（公聴会・参考人招致の状況 等）

3) の例

- ・ 議会情報の公開（会議録の公開、HPの内容 等）
- ・ 政務調査費の公開状況（領収証の扱い）

2. 回答方法

回答に当っては、回答者（各議会）・調査者（当会）による主観的な判断の余地を極力なくすため、当該項目の有無・数字による回答を基本とした。

議会活性化等に関するアンケート

平成20年 月 日

議会名： _____ 都・道・府・県 _____ 市・区議会 議員定数 _____ 人

取りまとめ団体：「開かれた議会をめざす会」

貴議会の平成19年度(平成19年4月1日～平成20年3月31日)までの議会活性化等に関する事項について、次の項目にお答えください。議会でお忙しいなかよろしく申し上げます。なお、回答は該当欄に○、またはご記入下さい。

(記)

1. 本会議に関する事項

1) 一般質問(代表質問を含む)

①一般質問は、議員が希望すれば全定例議会において制限無く自由に出来ましたか 【はい いいえ】

※ 出来ない理由は何ですか _____

②一般質問者数は、年間何人でしたか 延べ _____ 人

③一般質問を一度もしなかった議員は何人ですか(議長を除く) _____ 人

④再質問に対して回数制限がありましたか 【はい いいえ】

※ 「はい」の場合は何回まででしたか _____ 回まで

⑤一般質問の方式は、A. 一括質問・一括答弁方式 B. 一問一答方式 C. 両方式の併用 D. その他 _____

⑥行政側の「反問権」を認めていましたか 【はい いいえ】

※「はい」の場合、「反問権」を行使されましたか 【はい いいえ】

2) 討論に関する事項

①本会議での討論者数は賛成・反対を含めて、この1年間で何人でしたか 延べ _____ 人

3) 政策に関する議員提案について(議会関係の条例は除く)

①議員による条例提案は、この1年間で何件でしたか(意見書は除く) _____ 件

②上記の条例名を記入して下さい

・ _____ 可決 否決 継続
・ _____ 可決 否決 継続

4) 開かれた議会について

①本会議で傍聴者に会議の参考資料を提供しましたか(A. 貸し出し回収、B. 持ち帰り可能) 【はい いいえ】

※「はい」の場合 A. 議員と同程度、 B. レジメ程度 C. その他

②本会議を実況中継あるいは録画中継しましたか 【はい いいえ】

※そのメディアは A. インターネット B. 有線テレビ C. 庁内テレビ その他 _____

③議会日程を事前に公表しましたか 【はい いいえ】

※「はい」の場合 _____ 日前に公表

④休日または夜間議会を開催しましたか 【はい いいえ】

※「いいえ」の場合 A. 過去に開催した B. 今後検討 C. 検討していない

⑤一人会派を認めましたか 【はい いいえ】

⑥議会運営委員会の委員について _____ 人以上の会派から委員を出せた

⑦国会のような、質問趣意書や文書質問は、認めていましたか 【はい いいえ】

※「はい」の場合、質問趣意書や文書質問は実行されましたか 【はい いいえ】

2. 委員会に関する事項

- ①委員会は重複しないように開催しましたか 【はい いいえ】
※「はい」の場合 A. 1日1委員会の開催 B. 1日2委員会の開催 C. その他_____
- ②委員会傍聴の希望があるとき、原則、全委員会が公開されましたか 【はい いいえ】
※「はい」の場合 A. 人数制限はあった_____人 B. 人数制限はなかった C. その他_____
※「いいえ」の場合 A. 全委員会とも非公開 B. 議会運営委員会のみ非公開 C. その他_____
- ③委員の発言回数や時間の制限をしましたか 【はい いいえ】
- ④委員会で議員同士の自由討議(質疑および議論)をしましたか 【はい いいえ】
※「はい」の場合 委員会条例で規定していましたか 【はい いいえ】
- ⑤常任委員会、議会運営委員会で委員外議員の発言を認めましたか 【はい いいえ】
- ⑥陳情は、請願と同様に取り扱いますか 【はい いいえ】
- ⑦陳情・請願者に委員会で意見を述べてもらったことがありますか 【はい いいえ】
- ⑧常任委員会で参考人を招致したことがありますか 【はい いいえ】
- ⑨常任委員会で公聴会を開催したことはありますか 【はい いいえ】
- ⑩傍聴人の発言を認めたことがありますか 【はい いいえ】
- ⑪傍聴者に会議資料を提供しましたか (A. 貸し出し回収、 B. 持ち帰り可能) 【はい いいえ】
※「はい」の場合 A. 議員と同程度、 B. レジメ程度 C. その他_____

3. 開かれた議会・議会の活性化に関する事項

- ①全員協議会は公開しましたか (開催した場合) 【はい いいえ】
- ②委員会の会議録は、公開しましたか 【はい いいえ】
- ③議会発行の「議会だより」に一般質問者の氏名が記載されていましたか 【はい いいえ】
- ④議会発行の「議会だより」に各議案に対する議員名の賛否状況が記載されましたか 【はい いいえ】
- ⑤議案に対する議員の態度表明を事前に事務局が確認していましたか 【はい いいえ】
- ⑥政務調査費は A. 年間(_____千円) うち会派分_____千円、個人分_____千円 B. 支給無し
- ⑦政務調査費の収支報告書に領収書を義務付けていましたか 【はい いいえ】
- ⑧政務調査費の領収書は公開されましたか 【はい いいえ】
※「はい」の場合、領収書は_____円から公開
- ⑨議会に出席する場合の費用弁償(A.あった B.なかった C.現在もある)
- ⑩議会のホームページに下記のような事項が掲載されていましたか (該当に○、複数回答可)
A. 本会議議事録 B. 委員会の議事録または要点筆記記録 C. 政務調査費の収支報告書
D. 政務調査費の用途基準別の主な内容 E. 各議案に対する議員の賛否状況(議員個人、会派)
- ⑪委員会の行政視察報告はしていましたか 【はい いいえ】
※「はい」の場合 A. 本会議場で B. 全員協議会で C. 議会だよりで D. その他_____
- ⑫継続的な議員研修の制度がありましたか 【あった なかった】
※「あった」場合の研修内容:_____
- ⑬議会主催による住民への報告会(懇談会を含む)が開催されましたか 【はい いいえ】

4. 予算等について

- ①平成19年度の一般会計予算_____千円 ②人口_____人 ③面積_____ km²
- ④財政力指数_____ ⑤議会費_____千円(一般会計予算に対する比率____%)
- ⑥議会事務局員数_____人 ⑦議会事務局で政策法務専門担当者は(A.いる_____人 B.いない)

【IV. 調査結果】

1. 回答内容の解釈・判断

回答に“注釈”や“但し書き”が加えられている場合も多々あったため、一部の質問項目については、以下の通り「解釈・判断基準」を設けた上で回答内容を判断した。

回答内容から判断できない場合は、当該議会に確認した上で判断した。

また、これら以外の未回答項目についても同様に確認した(HP等での確認も含む)。

質問項目	解釈・判断基準
[1-1)-①] 一般質問制限の有無	<ul style="list-style-type: none">・「各議員が毎定例会で質問できる仕組みとなっている」場合を「はい」とする。・時間制限や再質問回数の制限は「いいえ」としない。
[1-3)-①] 議員提案条例数	<ul style="list-style-type: none">・議会関係(政務調査費・議員定数等)や政治倫理等を除いた「政策関係条例」を対象とする。
[1-4)-①] [2-⑪] 傍聴者への資料提供	<ul style="list-style-type: none">・「資料を手にして傍聴できる」場合のみ「はい」とする。 (「傍聴後に閲覧できる」などは「いいえ」とする)
[2-②] 委員会の公開	<ul style="list-style-type: none">・「採決時非公開」や「マスコミのみに公開」等の制限公開は「いいえ」とする。・「委員長許可」等とあった場合も、「運用上原則公開されている」であれば、「はい」とする。・「傍聴希望者がいない」場合は、「希望があった場合の対応内容」で判断する。
[2-⑦] [2-⑩] 陳情・請願者の意見 傍聴人の発言	<ul style="list-style-type: none">・「休憩中に発言可」は「いいえ」とする。
[3-②] [3-⑧] 委員会会議録の公開 政務調査費・領収証公開	<ul style="list-style-type: none">・「請求があれば公開する」も「はい」とする。
[3-⑫] 行政視察の報告	<ul style="list-style-type: none">・実質的に外部への公開となる場合を「はい」とする。・「議長への報告」等、内部的な報告は「いいえ」とする。

2. 調査結果

* 数字は該当する市区数。()内は、回答のあった764市区中の割合(%)。

質 No	質問項目	集計結果
1	1) ① 一般質問の制限	「一般質問制限なし」:683(89.4) *ただし、制限内容は「毎定例会で質問が可能か否か?」のみとする。
	② 一般質問者数	「一定例会当り、議員定数の何%の議員が一般質問をしたか?」の数値を算出した。 *下記の注1)・注3)の計算方法による。 1)最大値:122.6% 2)最小値:2.6% 3)平均値:53.3% 4)分布状況 ①30%未満 :71(9.3) ②30%以上 40%未満:109(14.3) ③40%以上 50%未満:152(19.9) ④50%以上 60%未満:167(21.9) ⑤60%以上 70%未満:123(16.1) ⑥70%以上 :142(18.6)
	③ 「1年間1回も一般質問をしない」議員数	「1年間1回も一般質問をしなかった議員が、議員定数の何%いたか?」の数値を算出した。 *下記の注2)・注3)の計算方法による。 1)最大値:89.8% 2)最小値:0% 3)平均値:15.2% 4)分布状況 ①10%未満 :230(30.1) ②10%以上 20%未満:199(26.0) ③20%以上 30%未満:126(16.5) ④30%以上 40%未満:60(7.9) ⑤40%以上 50%未満:33(4.3) ⑥50%以上 :16(2.1)
	④ 再質問回数制限	1)「回数制限なし」→327(42.8) 2)制限回数の状況 1回 :31 2回 :252 3回 :142 4回以上 :12
	⑤ 一般質問方式	①一括質問一括答弁:406(53.1) ②一問一答 :131(17.1) ③両方式の併用 :210(27.5) ④その他 :21(2.7)
	⑥ 行政側の反問権	1)反問権あり :7(0.9) 2)反問権行使:2(0.3)

2)	①	討論者数	「一年間に討論を行った議員(延べ人数)が、議員定数の何%いたか？」の数値を算出した。 ただし、この項目については未回答の議会が多く、会議録等での確認も煩雑なことから、未回答の場合の回数確認は行わなかった(討論の有無は確認)。 1)最大値:850% 2)最小値:0%(31市区)
3)	①	議員提出条例数	1)最大値:7 2)最小値:0 3)分布状況 ①0 :686(89.8) ②1 :46(6.0) ③2 :14(1.8) ④3以上:18(2.4)
4)	①	傍聴者への資料提供(本会議)	1)「資料提供を行った」:660(86.4) 2)提供資料の内容 ①議員と同程度:179(23.4) ②レジメ程度 :364(47.6) *1市区で複数回答あり。
	②	本会議の中継	1)「中継あり」:572(74.9) 2)中継メディアの状況 ①インターネット :179(23.4) ②有線テレビ :255(33.4) ③ラジオ :30(3.9) ④庁内向け(テレビ等):403(52.7) *1市区で複数回答あり。
	③	議会日程の事前公表	1)「事前公表」議会数:710(92.9) 2)分布状況(〇〇日前の大まかな日数) ①~7日 :417(54.6) ②7~30日 :63(8.2) ③30~90日 :208(27.2) ④90~180日:17(2.2) ⑤180~1年 :3(0.4) ⑥1年~ :2(0.3)
	④	休日・夜間議会	1)「開催した」:21(2.7) 2)「開催なし」の場合の実績・検討状況 ①過去に開催した:49(6.4) ②今後検討 :55(7.2) ③検討していない:467(61.1)
	⑤ ⑥ ⑦	一人会派 議運委の会派人数 文書質問	各議会によって、会派に対する認識・対応等に大きな差があるため、現時点での集計は行わず、今後の検討課題とした。 1)「文書質問」等あり :30(3.9) 2)「文書質問」等実行:15(2.0)

2	①	委員会の非重複開催	1)「重複しないように開催した」:436(57.1) 2)上記の開催状況 ①1日1委員会:271(35.5) ②1日2委員会:137(17.9) ③その他市区:47(6.2) *「①または②」の場合は②とする。
	②	全委員会の公開	1)「全委員会公開」議会数:658(86.1) 2)「公開の際、人数制限がない」議会数:366(47.9) 3)非公開の場合の状況 ①全委員会非公開 :31(4.1) ②議会運営委員会のみ非公開:58(7.6) ③その他 :25(3.3)
	③	委員の発言制限	「委員の発言制限あり」:59(7.7)
	④	議員同士の自由討議	1)「自由討議あり」:185(24.2) 2)「自由討議を委員会条例で規定」:19(2.5) *ただし、自由討議の概念・形態等に対する認識が議会によってかなり異なるようなので、今回の結果はあくまで参考データと考え、今後より詳細な検討を加えることとした。
	⑤	委員外議員の発言	「委員外議員の発言を認めた」:339(44.4)
	⑥	陳情・請願の扱い	「陳情・請願を同様に扱った」:330(43.2)
	⑦	陳情・請願者意見	「陳情・請願者の意見表明あり」:181(23.7)
	⑧	参考人招致	「招致した」:116(15.2)
	⑨	公聴会開催	「開催した」:4(0.5)
	⑩	傍聴人の発言許可	「認めた」:1(0.1)
	⑪	傍聴者への資料提供 (委員会)	1)「資料提供を行った」:408(53.4) 2)提供資料の内容 ①議員と同程度:186(24.3) ②レジメ程度 :185(24.2) *1市区で複数回答あり。
3	①	全員協議会の公開	「公開した」:350(45.8)
	②	委員会会議録の公開	「公開した」:479(62.7)
	③	質問者名の記載	「記載あり」:635(83.1)
	④	議員・賛否状況の記載	「記載あり」:55(7.2)
	⑤	賛否の事前確認	「事前確認した」:262(34.3)
	⑥	政務調査費	「支給なし」:112(14.7)
	⑦	政務調査費・ 領収証添付	「領収証添付を義務付け」:589(政務調査費がある議会の90.3%)
	⑧	政務調査費・ 領収証公開	1)「領収証公開」:419(政務調査費がある議会の64.3%) 2)「1円以上(=全て)の領収証公開」:399(政務調査費がある議会の61.2%)
	⑨	費用弁償	「費用弁償なし」:355(46.5)

⑩	HP 掲載事項	1)各項目の掲載状況 ①本会議議事録 :686(89.8) ②委員会時議事録 or 要点筆記録 :202(26.4) ③政務調査費の収支報告書 :76(9.9) ④政務調査費の使途基準の主な内容:80(10.5) ⑤各議案に対する議員の賛否状況 :64(8.4) * 1 市区で複数回答あり。 2)掲載項目数の状況(①～⑤の中、何項目を掲載していたか?) ①0:71(9.3) ②1:414(54.2) ③2:179(23.4) ④3:66(8.6) ⑤4:32(4.2) ⑥5:2(0.3)
⑪	行政視察の報告	1)「報告あり」:559(行政視察があった議会 745 の 75.0%) 2)報告の場 ①本会議場 :208(行政視察があった議会 745 の 27.9%) ②全員協議会:78(行政視察があった議会 745 の 10.5%) ③議会だより :296(行政視察があった議会 745 の 39.7%) ④その他 :103(行政視察があった議会 745 の 13.8%) * 1 市区で複数回答あり。
⑫	継続的議員研修制度	「制度あり」:189(24.7)
⑬	議会報告会の開催	「開催した」:25(3.3)

注 1) 年間の質問者人数(延べ)を、「議員定数×4」で割り、割合(%)を算出。

↓

「年間質問者数 ÷ ((議員定数-1) × 4) × 100」
* 「×4」とあるのは、4定例会分の意味。
* 議員定数から1を引いているのは、議長分を除くため。

注 2) 1 回も質問をしなかった議員数を、議員定数で割り、割合を算出。

↓

「質問しない議員数 ÷ (議員定数-1) × 100」
* 議員定数から1を引いているのは、議長分を除くため。

注 3) 選挙・合併等により、年度途中において定数変更・メンバー変更があった場合の対応

- 1)年間質問者数
定数変更があった場合は、
「19年2定の議員数+19年3定の議員数+19年4定の議員数+20年1定の議員数」
を分母として換算する。
- 2)「1回も質問しなかった議員」数
合併・選挙のために構成メンバーが変わった場合は、「新メンバーのみ」をカウント対象とする。その分定例会数は減るが、「発言機会が増えれば質問しない議員は減るはず」という推定に基づいて比例換算する。
例えば、「2定例会分しかない場合、質問しない議員数を4分の2に減らす」と考える。
* メンバー変更前を含めてしまうと、例えば「19年2・3定例会で質問しなかった議員数」と「19年4定例会・20年1定例会で質問しなかった議員数」の合計となり、「年間を通じて1回も一般質問をしない」に合致しなくなる可能性があるため。

【V. アンケートの一部項目の“点数化”について】（参考資料）

1. 点数化の目的

今回、情報公開・活性化等の観点から調査を行ったが、単に各項目の達成状況を見るだけでなく、「現実の議会の中から、より望ましい議会の姿を模索できないか？」との課題を念頭に、当会の中で議論した。

その結果、「望ましい地方議会の具体的なイメージ」を探る手がかりとして、各質問項目の達成状況を点数化し、総合評価を行うこととした。

もとより、点数だけで全ての地方議会を評価できる訳ではないが、「より重要性の大きい項目をより多く達成している議会」は、地方議会の理想形を考える上で、一つの大きなヒントになるものと考えられる。

以上のような観点から、参考的な分析として点数化を行った。

2. 点数化項目と配点の設定

当初は、全ての質問項目について点数化を検討したが、回答内容等から判断し、以下の項目については、点数化の対象としないこととした。

各議会の事情や認識の状況等から考え、回答中の仕組みの有無や数字だけでは評価が困難と判断したためである。

- ・ 1-4) -⑤⑥：議会内の会派に関する事項
- ・ 2-④：自由討議に関連する事項
- ・ 3-①：全員協議会に関連する事項
- ・ 3-⑨：費用弁償に関連する事項
- ・ 3-⑫：議員研修に関連する事項

上記を除いた項目につき、会員間での議論を経て、下表の通り配点を設定した。

No	質問項目	配点基準	配点	備考
1	1) ① 一般質問の制限	はい→加点	10	
	② 一般質問者数	人数→加点	0～ 25	集計結果に基づき、以下の配点区分とする。 ①30%未満：0点 ②30%以上 40%未満：5点 ③40%以上 50%未満：10点 ④50%以上 60%未満：15点 ⑤60%以上 70%未満：20点 ⑥70%以上：25点

	③	「1年間1回も一般質問をしない」議員数	人数→減点	0～ -30	「全ての議員が一般質問をするのは当然」との立場から、「一般質問なしの議員が多いほど減点する」こととする。 集計結果に基づき、以下の配点区分とする。 ①0% : 減点なし ②10%未満 : -5点 ③10%以上 20%未満 : -10点 ④20%以上 30%未満 : -15点 ⑤30%以上 40%未満 : -20点 ⑥40%以上 50%未満 : -25点 ⑦50%以上 : -30点
	④	再質問回数制限	いいえ→加点	10	
	⑤	一般質問方式		-10	「一括質問・一括答弁方式」のみ○の場合に減点。
	⑥	行政側の反問権	はい→加点 *はい→加点	5 5	「認めていた」: 5点 「行使された」: 5点
2)	①	討論者数	人数→減点	-10	「0」人の場合のみ、-10点と減点。 * 上述のように、全ての議会での正確な数をカウントすることが困難なため、「討論の有無」を判断基準とした。
3)	①	議員提出条例数	件数→加点	0～ 30	集計結果に基づき、以下の配点区分とする。 ①1件 : 10点 ②2件 : 20点 ③3件以上 : 30点
4)	①	傍聴者への資料提供(本会議)	はい→加点	10	提供形態・資料内容の実質的区別が困難なため、「はい」のみを基準として加点。
	②	本会議の中継	はい→加点 内容で加点	5 5	媒体については、「議会外・庁舎外への中継」を優位と考え、インターネット・有線テレビ・ラジオの場合のみ加点する。
	③	議会日程の事前公表	はい→加点	5	
	④	休日・夜間議会	はい→加点	10	
	⑦	文書質問	はい→加点 *はい→加点	5 5	「認めていた」: 5点 「実行された」: 5点
2	①	委員会の非重複開催	はい→加点 Aで加点	5 5	住民の傍聴がより容易になるとの観点から、Aの場合のみさらに加点する。
	②	全委員会の公開	内容で減点	A:-10 B:-5	「公開するのが当然」との立場から、「はい」は加点せず、非公開の内容に応じて減点する。
	③	委員の発言制限	いいえ→加点	10	
	⑤	委員外議員の発言	はい→加点	10	
	⑥	陳情・請願の扱い	はい→加点	5	
	⑦	陳情・請願者意見	はい→加点	10	
	⑧	参考人招致	はい→加点	10	

3. 点数化の状況について（全国比較）

総合点数順の状況は以下の通りである（左から、順位・都道府県名・市区名・総合点）。

* 詳細は、別紙「都道府県別データ」に記載。

1	三重	伊賀	160
2	東京	三鷹	150
2	長崎	島原	150
4	宮城	東松島	145
4	東京	小金井	145
4	兵庫	宝塚	145
4	島根	江津	145
8	東京	国分寺	140
8	埼玉	久喜	140
8	埼玉	蕨	140
11	愛知	蒲郡	135
11	岐阜	下呂	135
11	京都	綾部	135
11	大阪	大東	135
11	山口	周南	135
16	長野	安曇野	130
16	埼玉	新座	130
16	静岡	三島	130
19	新潟	糸魚川	125
19	新潟	上越	125
19	新潟	村上	125
19	神奈川	秦野	125
19	神奈川	大和	125
19	埼玉	幸手	125
19	千葉	流山	125
19	茨城	牛久	125
19	茨城	守谷	125
19	愛知	尾張旭	125
19	京都	木津川	125
19	沖縄	豊見城	125
31	岩手	盛岡	120
31	東京	国立	120
31	東京	狛江	120
31	東京	立川	120
31	東京	多摩	120
31	東京	東大和	120
31	東京	町田	120
31	千葉	四街道	120
31	群馬	みどり	120
31	岐阜	瑞穂	120

31	広島	安芸高田	120
31	山口	山陽小野田	120
31	香川	東かがわ	120
31	鹿児島	霧島	120
31	沖縄	沖縄	120
46	北海道	釧路	115
46	北海道	深川	115
46	北海道	留萌	115
46	神奈川	海老名	115
46	千葉	館山	115
46	愛知	半田	115
46	岐阜	多治見	115
46	三重	名張	115
46	兵庫	淡路	115
46	島根	浜田	115
46	徳島	小松島	115
46	福岡	宗像	115
46	福岡	大野城	115
46	熊本	菊池	115
60	東京	西東京	110
60	神奈川	厚木	110
60	神奈川	伊勢原	110
60	埼玉	和光	110
60	埼玉	ふじみ野	110
60	茨城	つくばみらい	110
60	栃木	小山	110
60	静岡	富士宮	110
60	三重	志摩	110
60	滋賀	彦根	110
60	京都	京田辺	110
60	京都	城陽	110
60	京都	向日	110
60	山口	光	110
60	鳥取	鳥取	110
75	岩手	宮古	105
75	新潟	柏崎	105
75	富山	滑川	105
75	長野	伊那	105
75	東京	武蔵野	105
75	神奈川	小田原	105

75	神奈川	逗子	105
75	千葉	我孫子	105
75	千葉	市川	105
75	千葉	白井	105
75	大阪	大阪狭山	105
75	兵庫	朝来	105
75	福岡	古賀	105
75	佐賀	神崎	105
75	熊本	合志	105
75	宮崎	日南	105
75	鹿児島	阿久根	105
75	鹿児島	大口	105
93	北海道	登別	100
93	北海道	芦別	100
93	岩手	奥州	100
93	長野	須坂	100
93	長野	千曲	100
93	長野	松本	100
93	長野	岡谷	100
93	東京	荒川	100
93	東京	稲城	100
93	東京	清瀬	100
93	東京	新宿	100
93	東京	日野	100
93	埼玉	北本	100
93	埼玉	富士見	100
93	千葉	富里	100
93	静岡	熱海	100
93	静岡	島田	100
93	静岡	下田	100
93	愛知	小牧	100
93	岐阜	瑞浪	100
93	三重	鈴鹿	100
93	三重	松阪	100
93	三重	四日市	100
93	滋賀	草津	100
93	京都	亀岡	100
93	京都	南丹	100
93	大阪	交野	100
93	島根	雲南	100

93	福岡	うきは	100
93	福岡	太宰府	100
93	佐賀	伊万里	100
93	長崎	諫早	100
93	長崎	南島原	100
93	鹿児島	南さつま	100
93	沖縄	糸満	100
93	沖縄	うるま	100
93	沖縄	宜野湾	100
93	沖縄	名護	100
93	沖縄	南城	100
132	北海道	名寄	95
132	北海道	富良野	95
132	岩手	花巻	95
132	宮城	登米	95
132	長野	茅野	95
132	東京	あきる野	95
132	東京	青梅	95
132	東京	渋谷	95
132	東京	武蔵村山	95
132	神奈川	座間	95
132	埼玉	越谷	95
132	千葉	習志野	95
132	千葉	野田	95
132	千葉	船橋	95
132	千葉	八千代	95
132	茨城	土浦	95
132	茨城	取手	95
132	茨城	水戸	95
132	山梨	甲府	95
132	愛知	豊田	95
132	愛知	瀬戸	95
132	滋賀	長浜	95
132	京都	京丹後	95
132	大阪	阪南	95
132	和歌山	橋本	95
132	和歌山	岩出	95
132	兵庫	西脇	95
132	岡山	赤磐	95
132	岡山	新見	95

132	鳥取	米子	95
132	福岡	小郡	95
132	佐賀	嬉野	95
132	佐賀	多久	95
132	長崎	雲仙	95
132	熊本	阿蘇	95
132	熊本	人吉	95
168	北海道	恵庭	90
168	宮城	栗原	90
168	新潟	新発田	90
168	新潟	南魚沼	90
168	長野	大町	90
168	東京	小平	90
168	東京	中野	90
168	東京	世田谷	90
168	神奈川	綾瀬	90
168	千葉	木更津	90
168	栃木	栃木	90
168	群馬	桐生	90
168	静岡	菊川	90
168	愛知	日進	90
168	愛知	知立	90
168	三重	亀山	90
168	滋賀	高島	90
168	京都	宇治	90
168	大阪	羽曳野	90
168	奈良	生駒	90
168	兵庫	伊丹	90
168	兵庫	加東	90
168	兵庫	南あわじ	90
168	兵庫	丹波	90
168	岡山	井原	90
168	岡山	岡山	90
168	山口	柳井	90
168	徳島	阿波	90
168	愛媛	東温	90
168	福岡	春日	90
168	福岡	前原	90
168	長崎	壱岐	90
168	大分	別府	90

168	宮崎	えびの	90
168	鹿児島	指宿	90
168	沖縄	宮古島	90
204	北海道	赤平	85
204	北海道	稚内	85
204	岩手	北上	85
204	岩手	八幡平	85
204	宮城	名取	85
204	福島	須賀川	85
204	福島	南相馬	85
204	福島	本宮	85
204	富山	魚津	85
204	東京	江戸川	85
204	東京	港	85
204	東京	杉並	85
204	東京	大田	85
204	神奈川	鎌倉	85
204	神奈川	三浦	85
204	埼玉	志木	85
204	埼玉	加須	85
204	千葉	印西	85
204	千葉	鎌ヶ谷	85
204	千葉	八街	85
204	茨城	つくば	85
204	栃木	那須烏山	85
204	山梨	中央	85
204	静岡	牧之原	85
204	愛知	西尾	85
204	愛知	高浜	85
204	愛知	安城	85
204	愛知	北名古屋	85
204	愛知	弥富	85
204	岐阜	羽島	85
204	滋賀	近江八幡	85
204	大阪	高石	85
204	奈良	宇陀	85
204	兵庫	養父	85
204	岡山	備前	85
204	佐賀	鹿島	85
204	長崎	大村	85

204	長崎	長崎	85
204	宮崎	小林	85
204	宮崎	都城	85
204	鹿児島	垂水	85
245	北海道	函館	80
245	北海道	北見	80
245	北海道	砂川	80
245	岩手	一関	80
245	岩手	釜石	80
245	山形	天童	80
245	山形	長井	80
245	宮城	石巻	80
245	福島	いわき	80
245	福島	喜多方	80
245	福島	福島	80
245	新潟	加茂	80
245	新潟	十日町	80
245	新潟	長岡	80
245	福井	あわら	80
245	東京	東久留米	80
245	東京	福生	80
245	神奈川	藤沢	80
245	神奈川	川崎	80
245	埼玉	入間	80
245	埼玉	八潮	80
245	千葉	柏	80
245	千葉	佐倉	80
245	千葉	袖ヶ浦	80
245	茨城	龍ヶ崎	80
245	栃木	佐野	80
245	栃木	下野	80
245	静岡	伊豆	80
245	愛知	豊明	80
245	愛知	大府	80
245	岐阜	恵那	80
245	京都	福知山	80
245	大阪	泉大津	80
245	兵庫	たつの	80
245	岡山	真庭	80
245	山口	長門	80

245	島根	安来	80
245	高知	須崎	80
245	佐賀	武雄	80
245	佐賀	鳥栖	80
245	大分	中津	80
245	鹿児島	鹿屋	80
287	秋田	にかほ	75
287	岩手	二戸	75
287	山形	米沢	75
287	山形	鶴岡	75
287	山形	新庄	75
287	新潟	妙高	75
287	新潟	新潟	75
287	福井	坂井	75
287	長野	諏訪	75
287	東京	昭島	75
287	東京	板橋	75
287	東京	調布	75
287	東京	文京	75
287	神奈川	平塚	75
287	埼玉	春日部	75
287	埼玉	戸田	75
287	埼玉	吉川	75
287	千葉	浦安	75
287	千葉	成田	75
287	千葉	松戸	75
287	静岡	静岡	75
287	静岡	藤枝	75
287	静岡	伊豆の国	75
287	愛知	刈谷	75
287	愛知	愛西	75
287	愛知	田原	75
287	愛知	江南	75
287	愛知	犬山	75
287	岐阜	可児	75
287	大阪	四条畷	75
287	兵庫	加西	75
287	岡山	笠岡	75
287	岡山	瀬戸内	75
287	山口	下関	75

287	徳島	三好	75
287	徳島	吉野川	75
287	愛媛	新居浜	75
287	福岡	筑後	75
287	福岡	柳川	75
287	佐賀	小城	75
287	佐賀	唐津	75
287	熊本	天草	75
287	熊本	水俣	75
287	鹿児島	いちき串木野	75
287	鹿児島	日置	75
332	北海道	帯広	70
332	北海道	小樽	70
332	秋田	横手	70
332	宮城	大崎	70
332	福島	伊達	70
332	福島	二本松	70
332	新潟	阿賀野	70
332	新潟	小千谷	70
332	新潟	燕	70
332	富山	氷見	70
332	福井	越前	70
332	長野	飯田	70
332	長野	東御	70
332	東京	千代田	70
332	東京	東村山	70
332	東京	府中	70
332	神奈川	相模原	70
332	神奈川	茅ヶ崎	70
332	神奈川	南足柄	70
332	埼玉	草加	70
332	埼玉	東松山	70
332	埼玉	桶川	70
332	千葉	旭	70
332	千葉	銚子	70
332	千葉	富津	70
332	茨城	石岡	70
332	栃木	日光	70
332	栃木	鹿沼	70
332	山梨	北杜	70

332	愛知	春日井	70
332	愛知	岡崎	70
332	愛知	常滑	70
332	愛知	豊川	70
332	愛知	清須	70
332	岐阜	海津	70
332	岐阜	関	70
332	三重	いなべ	70
332	三重	桑名	70
332	滋賀	湖南	70
332	滋賀	米原	70
332	滋賀	野洲	70
332	滋賀	守山	70
332	大阪	池田	70
332	奈良	橿原	70
332	和歌山	紀ノ川	70
332	兵庫	芦屋	70
332	兵庫	豊岡	70
332	広島	大竹	70
332	広島	廿日市	70
332	島根	出雲	70
332	香川	観音寺	70
332	高知	香南	70
332	福岡	朝倉	70
332	福岡	嘉麻	70
332	佐賀	佐賀	70
332	長崎	佐世保	70
332	長崎	対馬	70
332	大分	日田	70
332	鹿児島	鹿児島	70
391	北海道	歌志内	65
391	北海道	札幌	65
391	北海道	伊達	65
391	青森	平川	65
391	宮城	塩竈	65
391	宮城	仙台	65
391	宮城	多賀城	65
391	福島	会津若松	65
391	石川	加賀	65
391	福井	鯖江	65

391	長野	中野	65
391	長野	駒ヶ根	65
391	東京	品川	65
391	東京	墨田	65
391	東京	中央	65
391	東京	八王子	65
391	埼玉	熊谷	65
391	埼玉	狭山	65
391	埼玉	所沢	65
391	埼玉	三郷	65
391	千葉	南房総	65
391	茨城	高萩	65
391	茨城	那珂	65
391	栃木	那須塩原	65
391	静岡	焼津	65
391	愛知	知多	65
391	岐阜	郡上	65
391	岐阜	高山	65
391	岐阜	美濃加茂	65
391	岐阜	山県	65
391	三重	熊野	65
391	三重	津	65
391	滋賀	東近江	65
391	京都	舞鶴	65
391	大阪	富田林	65
391	大阪	泉佐野	65
391	兵庫	明石	65
391	兵庫	小野	65
391	兵庫	三田	65
391	広島	竹原	65
391	広島	庄原	65
391	山口	山口	65
391	鳥取	倉吉	65
391	高知	土佐	65
391	福岡	宮若	65
391	長崎	五島	65
391	長崎	松浦	65
391	大分	臼杵	65
391	大分	津久見	65
391	熊本	八代	65

391	宮崎	延岡	65
391	鹿児島	出水	65
391	鹿児島	志布志	65
391	鹿児島	西之表	65
391	沖縄	石垣	65
446	北海道	千歳	60
446	北海道	旭川	60
446	北海道	滝川	60
446	北海道	夕張	60
446	北海道	室蘭	60
446	岩手	陸前高田	60
446	宮城	角田	60
446	新潟	佐渡	60
446	新潟	胎内	60
446	新潟	五泉	60
446	富山	高岡	60
446	福井	敦賀	60
446	東京	足立	60
446	東京	葛飾	60
446	埼玉	坂戸	60
446	埼玉	深谷	60
446	千葉	山武	60
446	栃木	真岡	60
446	栃木	さくら	60
446	群馬	高崎	60
446	群馬	藤岡	60
446	山梨	南アルプス	60
446	山梨	山梨	60
446	静岡	伊東	60
446	静岡	御前崎	60
446	静岡	裾野	60
446	愛知	一宮	60
446	愛知	岩倉	60
446	三重	鳥羽	60
446	京都	八幡	60
446	大阪	吹田	60
446	奈良	香芝	60
446	奈良	大和郡山	60
446	兵庫	尼崎	60
446	兵庫	西宮	60

446	岡山	総社	60
446	山口	下松	60
446	香川	高松	60
446	高知	香美	60
446	高知	土佐清水	60
446	福岡	田川	60
446	福岡	みやま	60
446	福岡	八女	60
446	大分	佐伯	60
446	鹿児島	曾於	60
491	北海道	石狩	55
491	北海道	苫小牧	55
491	青森	三沢	55
491	岩手	大船渡	55
491	山形	尾花沢	55
491	山形	上山	55
491	宮城	白石	55
491	福島	白河	55
491	福井	大野	55
491	長野	長野	55
491	東京	豊島	55
491	東京	練馬	55
491	埼玉	朝霞	55
491	埼玉	蓮田	55
491	千葉	香取	55
491	千葉	鴨川	55
491	茨城	鉾田	55
491	栃木	大田原	55
491	群馬	伊勢崎	55
491	静岡	御殿場	55
491	岐阜	美濃	55
491	岐阜	土岐	55
491	三重	尾鷲	55
491	大阪	寝屋川	55
491	大阪	枚方	55
491	大阪	藤井寺	55
491	大阪	松原	55
491	大阪	箕面	55
491	大阪	守口	55
491	大阪	大阪	55

491	大阪	茨木	55
491	大阪	柏原	55
491	和歌山	田辺	55
491	和歌山	新宮	55
491	兵庫	相生	55
491	兵庫	篠山	55
491	岡山	浅口	55
491	岡山	高梁	55
491	岡山	玉野	55
491	岡山	美作	55
491	広島	東広島	55
491	山口	岩国	55
491	山口	宇部	55
491	山口	防府	55
491	島根	益田	55
491	徳島	鳴門	55
491	愛媛	四国中央	55
491	長崎	平戸	55
491	熊本	宇城	55
540	青森	つがる	50
540	岩手	久慈	50
540	岩手	遠野	50
540	山形	東根	50
540	福島	郡山	50
540	新潟	魚沼	50
540	新潟	三条	50
540	石川	金沢	50
540	石川	珠洲	50
540	東京	江東	50
540	東京	台東	50
540	埼玉	さいたま	50
540	埼玉	鶴ヶ島	50
540	埼玉	羽生	50
540	埼玉	本庄	50
540	埼玉	上尾	50
540	千葉	君津	50
540	群馬	太田	50
540	群馬	沼田	50
540	山梨	大月	50
540	静岡	掛川	50

540	静岡	湖西	50
540	愛知	豊橋	50
540	滋賀	甲賀	50
540	大阪	高槻	50
540	大阪	八尾	50
540	和歌山	海南	50
540	広島	江田島	50
540	愛媛	伊予	50
540	愛媛	松山	50
540	高知	南国	50
540	高知	安芸	50
540	高知	四万十	50
540	福岡	飯塚	50
540	大分	宇佐	50
540	鹿児島	枕崎	50
540	沖縄	浦添	50
577	北海道	網走	45
577	北海道	士別	45
577	北海道	三笠	45
577	青森	十和田	45
577	青森	八戸	45
577	秋田	仙北	45
577	秋田	大仙	45
577	山形	南陽	45
577	富山	砺波	45
577	石川	小松	45
577	石川	能美	45
577	福井	福井	45
577	長野	飯山	45
577	東京	北	45
577	神奈川	横須賀	45
577	埼玉	川越	45
577	埼玉	行田	45
577	埼玉	鴻巣	45
577	茨城	稲敷	45
577	群馬	渋川	45
577	静岡	浜松	45
577	静岡	袋井	45
577	愛知	碧南	45
577	愛知	東海	45

577	岐阜	各務原	45
577	三重	伊勢	45
577	滋賀	栗東	45
577	滋賀	大津	45
577	京都	長岡京	45
577	大阪	泉南	45
577	岡山	倉敷	45
577	岡山	津山	45
577	広島	呉	45
577	鳥取	境港	45
577	徳島	阿南	45
577	香川	三豊	45
577	愛媛	今治	45
577	愛媛	大洲	45
577	熊本	荒尾	45
577	熊本	宇土	45
617	北海道	江別	40
617	秋田	秋田	40
617	山形	村山	40
617	福島	相馬	40
617	富山	小矢部	40
617	石川	白山	40
617	福井	小浜	40
617	東京	目黒	40
617	埼玉	秩父	40
617	埼玉	飯能	40
617	千葉	市原	40
617	茨城	潮来	40
617	茨城	鹿嶋	40
617	茨城	行方	40
617	栃木	宇都宮	40
617	栃木	矢板	40
617	静岡	沼津	40
617	静岡	磐田	40
617	愛知	津島	40
617	岐阜	飛騨	40
617	大阪	豊中	40
617	大阪	河内長野	40
617	大阪	摂津	40
617	奈良	御所	40

617	奈良	天理	40
617	兵庫	加古川	40
617	兵庫	姫路	40
617	広島	福山	40
617	香川	丸亀	40
617	愛媛	宇和島	40
617	高知	高知	40
617	高知	宿毛	40
617	福岡	中間	40
617	福岡	大牟田	40
617	福岡	筑紫野	40
617	福岡	直方	40
617	福岡	大川	40
617	福岡	福岡	40
617	大分	大分	40
617	熊本	上天草	40
657	北海道	根室	35
657	青森	青森	35
657	秋田	北秋田	35
657	秋田	由利本庄	35
657	富山	射水	35
657	富山	南砺	35
657	石川	かほく	35
657	福井	勝山	35
657	埼玉	日高	35
657	茨城	小美玉	35
657	茨城	古河	35
657	茨城	下妻	35
657	茨城	ひたちなか	35
657	愛知	新城	35
657	兵庫	赤穂	35
657	広島	広島	35
657	広島	府中	35
657	島根	大田	35
657	福岡	久留米	35
657	福岡	豊前	35
657	宮崎	串間	35
678	秋田	能代	30
678	秋田	潟上	30
678	新潟	見附	30

678	埼玉	鳩ヶ谷	30
678	千葉	東金	30
678	山梨	甲斐	30
678	山梨	笛吹	30
678	愛知	稲沢	30
678	京都	宮津	30
678	広島	尾道	30
678	広島	三原	30
678	山口	萩	30
678	徳島	美馬	30
678	香川	さぬき	30
678	香川	善通寺	30
678	愛媛	西条	30
678	福岡	北九州	30
678	大分	竹田	30
678	熊本	熊本	30
697	北海道	北斗	25
697	北海道	美唄	25
697	秋田	大館	25
697	山形	山形	25
697	茨城	かすみがうら	25
697	茨城	筑西	25
697	山梨	都留	25
697	岐阜	岐阜	25
697	大阪	岸和田	25
697	奈良	葛城	25
697	和歌山	有田	25
697	兵庫	宍粟	25
697	徳島	徳島	25
697	福岡	行橋	25
711	青森	むつ	20
711	秋田	鹿角	20
711	石川	羽咋	20
711	千葉	いすみ	20
711	千葉	茂原	20
711	茨城	神栖	20
711	茨城	北茨城	20
711	茨城	坂東	20
711	茨城	日立	20
711	山梨	富士吉田	20

711	岐阜	大垣	20
711	岐阜	本巢	20
711	大阪	東大阪	20
711	大阪	門真	20
711	奈良	大和高田	20
711	和歌山	和歌山	20
711	兵庫	神戸	20
711	兵庫	洲本	20
711	高知	室戸	20
730	北海道	岩見沢	15
730	青森	弘前	15
730	秋田	湯沢	15
730	富山	富山	15
730	石川	輪島	15
730	神奈川	横浜	15
730	千葉	千葉	15
730	千葉	匝瑳	15
730	茨城	常総	15
730	山梨	韮崎	15
730	愛知	名古屋	15
730	奈良	桜井	15
730	奈良	奈良	15
730	兵庫	三木	15
730	愛媛	八幡浜	15
745	宮城	気仙沼	10
745	石川	七尾	10
745	千葉	勝浦	10
745	茨城	常陸太田	10
745	群馬	前橋	10
745	京都	京都	10
745	大阪	貝塚	10
745	兵庫	高砂	10
745	大分	豊後高田	10
754	秋田	男鹿	5
754	茨城	桜川	5
754	群馬	安中	5
754	群馬	館林	5
754	大阪	堺	5
754	奈良	五條	5
754	愛媛	西予	5

754	宮崎	宮崎	5
762	茨城	笠間	0
763	香川	坂出	-15
764	青森	五所川原	-30

平均 68.7
最高 160
最低 -30

【V. 調査を終えて】

本調査結果をもとに、12月にシンポジウムを行った。

その際、参加者からは次のような意見が出された。

○質問の文言が意図を正確に伝えていない。改善すべき。

○質問の内容や配点の仕方を見直すべきである。

○今回の調査では議員・議会の質の評価は困難である。この点での工夫が必要である。

これらの点は、率直な指摘であり、今後に向けての反省・改善の材料としたい。

また、当会としては、今回の調査をより有効に活用するため、さらなる分析を進めるとともに、より多くの方々のご意見を伺いながら、「開かれた議会の具体的な姿」を追求していきたいと考えている。

以上